

算数・数学クリニック

「算数・数学クリニック」では本学周辺地域で算数・数学の学習につまずいている子どもたちへ学習支援を行っています。学校では取り残されてしまうこともあるそのような子どもたちに学校での学習とは別に丁寧に指導を受けられる環境があれば、自分に合ったペースでゆっくりと学習できると考え、寺子屋のように個別に指導を行っています。来訪する子どもたちを指導するスタッフは、穴田准教授とゼミの学生たちです。開設以来、参加した子どもたちの延べ人数は2,400名を超えています。2023年度の活動シーンを2つ紹介します。

10秒で40メートルを走る自転車が60秒走ったときの道のりは何メートルでしょうか。10秒、20秒、30秒、…と時間が経って変わる道のりは、10秒あたりの道のりの積み重ねです。参加者みんなの手を借りて、親指と人差し指のスパンをつないで60秒分の長さを考えました。

もうひとつは、立方体の展開図をかきました。その前に立方体や直方体の見取図を見て、面の形や数、辺の数や長さ、頂点の数に注目します。それらを確認したあと、展開図をかくことができました。工作用紙にかいた展開図は切り抜いて、組み立てたり、広げたりすることができます。平行になる面はどの面か、垂直になる面はどの面かを組み立てと分解を交互に繰り返しながら確認していきました。そうすると、重なる辺にも注目できます。これらの操作から、その次は直方体の展開図もかけるようになっていくかもしれません。

参加した子どもたちにとって「算数・数学クリニック」は、時間がかかっても自分なりの理解をして自分のものにしていく場となっています。2023年度は毎週水曜日の16:00～18:00に計34回開催し、参加した子どもたちの延べ人数は53名で、参加した本学学生の延べ人数は89名でした。



みんなの手を借りて
10秒分の長さをつなぐ



立方体の展開図をかく



面と面が平行

担当者 教育学科 穴田恭輔 准教授 **対象** 大学周辺地域の児童

主催等 神戸女子大学 文学部 教育学科 穴田研究室 **実施日** 2023年4月12日(水)～2024年3月27日(水) 全34回

場所 神戸女子大学 須磨キャンパスM館 M315教室 **参加学生数** 延べ89名